

移植作業 & 草刈り作業を行いました

◎移植作業 (5月13日(木))

苗畑として借用地で育苗していた場所がデントコーン畑になり、使用が困難となりました。平成27年6月に愛護会50周年記念植樹した場所に32本のナラ・シラカバ・エゾヤマザクラを移植しました。



移植のようす

◎移植周辺の草刈りを行いました (6月21日(日))

5月13日に移植した場所の草刈り作業に参加して頂いた、吉田会長、大山副会長、橋本阿寒高校校長、高野事務局長、お手伝いとして参加して頂いた、佐藤さん、上月さん、小関さん7名で草刈りを行いました。



集合写真

新役員の紹介

今年度役員となりました、北海道阿寒高等学校校長の橋本 功 (はしもと いさお) と申します。

タンチョウ鶴については、大学時代釧路を旅行した際に見まして、天然記念物で貴重な鳥であることと、なかなか羽根を広げてくれないなという印象が残っています。ぜひ会員の皆様からたくさんのお話を聞きながら理解を深めていきたいと思えます。

また、様々な行事についても可能な限り参加いたしますので、よろしくお願いたします。



お知らせ

2021年1月1日の 鶴クイズ 開催!

応募期間
11月1日(日)～12月20日(日)

※10月上旬に応募要項を
愛護会ホームページで発表します。

今年もイラスト展を 行います

応募期間
10月1日(日)～12月10日(木)

※9月上旬頃に応募要項を
愛護会ホームページで発表します。

ライブカメラ 今年も配信します

配信期間
11月1日(日)
～2021年3月28日(日)

※愛護会ホームページにて、ライブ
配信をご覧いただけます。

会報 たづむら 第122号

鶴群

令和2年7月吉日発行

釧路市タンチョウ鶴愛護会

〒085-0245

釧路市阿寒町上阿寒23線38番地
釧路湿原美術館内

Tel 0154-66-1117 Fax 0154-66-1121

(題字:加藤 秋霜氏) <皇太子殿下御歌碑より抜粋>



7月7日に生まれた雛です。釧路市丹頂鶴自然公園にて7月18日撮影

今年度の愛護会について

釧路市タンチョウ鶴愛護会 会長 吉田 守人



全国の会員の皆様、新型コロナウイルス感染拡大の影響で生活が一変し不自由な生活をされていらっしゃる方もいらっしゃるかと存じますが収束まで頑張ってくださいと存じます。また、皆様には会費のみならず多くのご寄付も頂戴しており誠に感謝申し上げます。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面表決による定期総会となりました。ご提案いたしました議案はすべて満場一致で可決いたしましたことをご報告申し上げます。

3月7日開催予定の丹頂の里千年際「感謝祭」は中止となりました。また、「鶴酒たしなむ会」は延期となり、開催の目途がたたない状況にあります。現在どうしたら「三密」を避け安全に開催できるのか、会場の変更なども考えながら慎重にレストラン側との協議をしているところです。収束を願うばかりです。

今年度の計画はほぼ例年通りであります。計画にありました植樹プロジェクトは、5月12日、当会購入地に苗畑で育てていた広葉樹、「どんぐり」や「シラカバ」、「さくら」などの木を移植することができました。6月21日には植樹した木の周りの草刈りも終わりました。植樹した木はほぼ順調に育っています。タンチョウのねぐらとなっている阿寒川が浄化されきれいな川になり、いつまでもタンチョウの生育地となるよう努力を続けてまいります。